



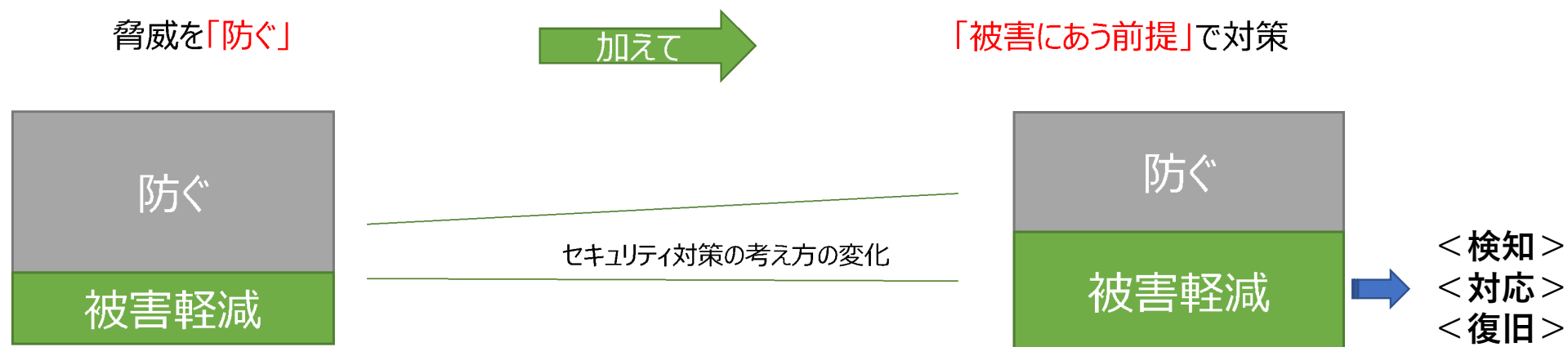
セキュリティ対策

<<新しいセキュリティの考え方>>

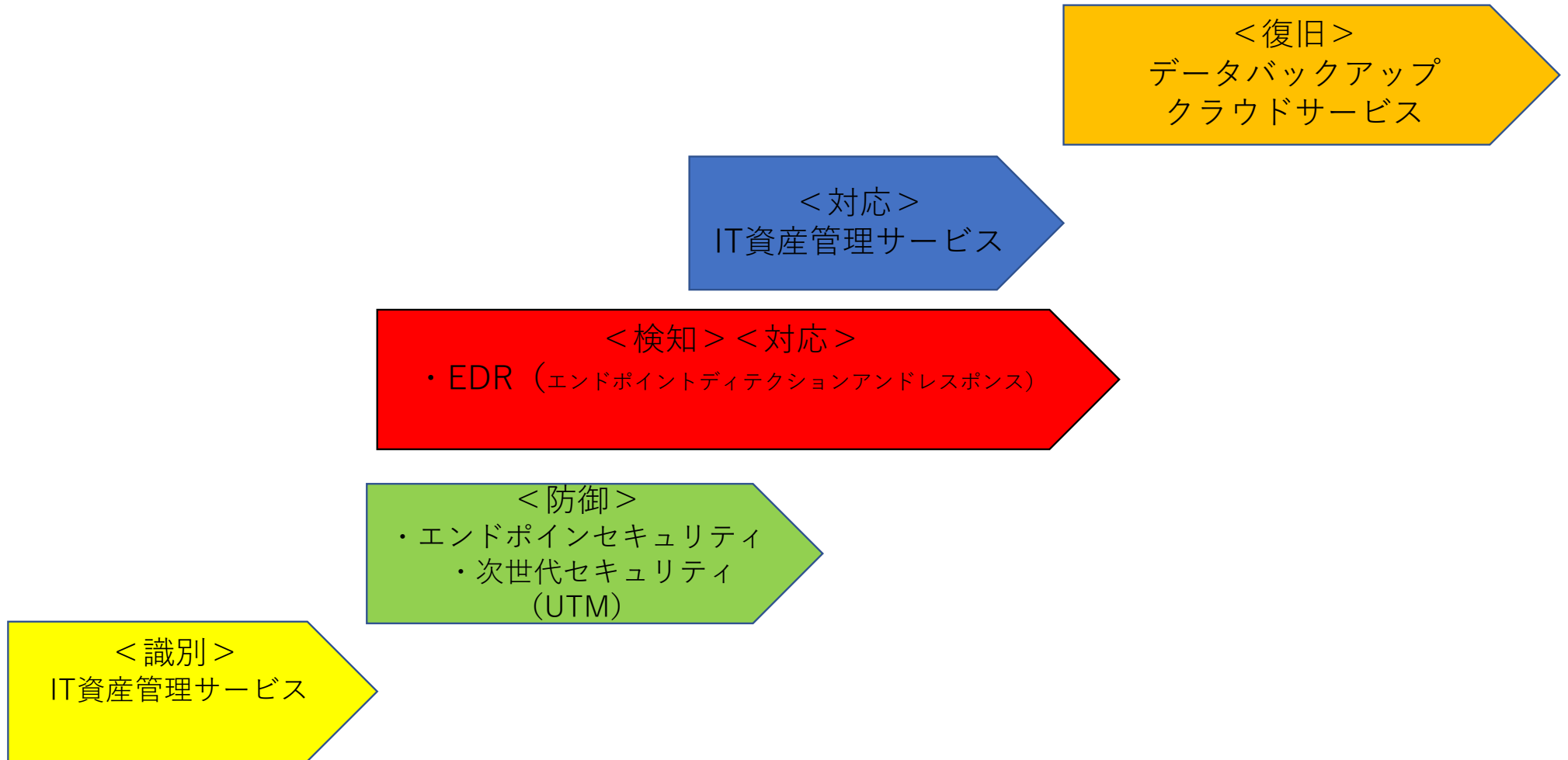
経済産業省「サイバーセキュリティ経営ガイドライン」

2017年改定のポイント

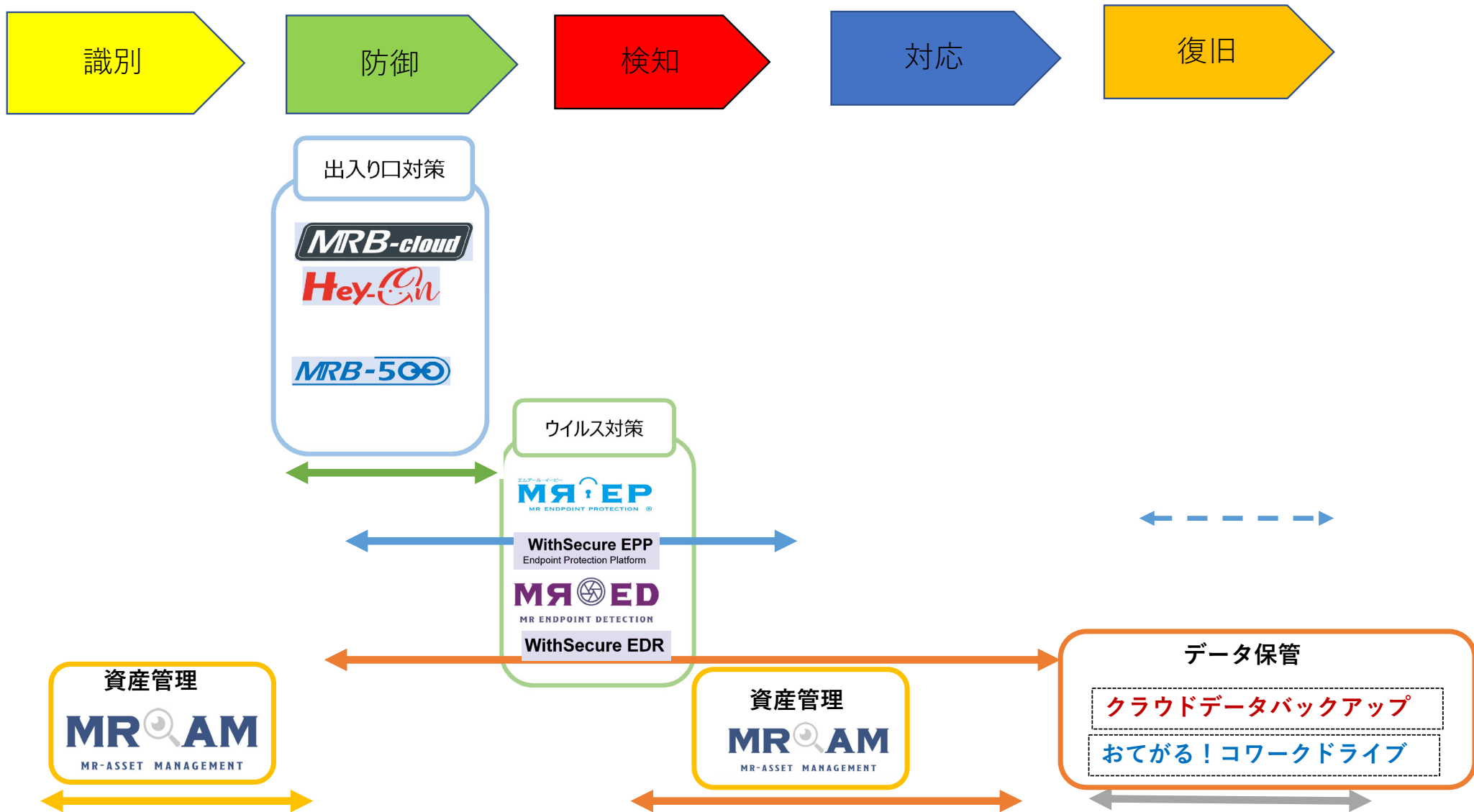
「攻撃の検知」を含めたリスク対応体制の構築  
サイバー攻撃を受けた場合の「復旧の備え」



# 中小企業のセキュリティ対策



セキュリティの5つのコア機能



◎エンドポイントセキュリティ  
(ウイルス対策ソフト)



**WithSecure EPP**  
Endpoint Protection Platform

\* ウイルスチェック機能

ウイルス感染しないように常に監視します

今まで確認されているウイルス/スパイウェアなどのマルウェアはもちろん、未知の脅威にも対応します

\* 振る舞い検知機能

安全か危険か判定できな未知のファイルの振る舞いを監視します

怪しい振る舞いを瞬時に検出し、不正な動作・通信を防ぎます

\* クラウドのビッグデータをリアルタイムで瞬時の監視します

世界中のセキュリティ情報を瞬時に収集・分析し、最新の脅威情報をリアルタイムに提供します

\* ID保護機能

ユーザー名・パスワード・セキュリティコード・クレジットカード番号などの個人情報の盗難から保護します

\* Webフィルタリング機能

危険が潜むwebサイトから守ります

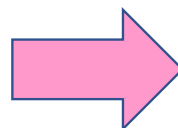
◎EDR EndpointDetection & Response  
(攻撃状況の可視化と対策)

## WithSecure EDR Endpoint Detection & Response の導入

### WithSecure EDR Endpoint Detection & Response

侵入を許してしまった場合を想定し、攻撃側の動きの可視化・検知を行い、  
端末のネットワーク隔離などを含めた「被害を拡大させないための仕組み」

※「被害にあう前提」の新しいセキュリティ対策です



「EDR」が被害を検知し、対応することが出来ます